

働く男のライフスタイル情報紙

# Biz Life Style

[ ビズスタ東京 ]

# 2020 10

特別版

「BizLifeStyle」は東京、名古屋、関西、京都、仙台、福岡、広島にて49万部発行。下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作／株式会社デイズスポーツ＆広告社 〒1100015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F ©2020 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



Used with permission of the Western Pennsylvania Conservancy

大手デパート経営者の別荘として建てられた落水荘(Falling Water)は、ライト建築の最高峰との呼び声も高い。どこまでが自然でどこからが建築物なのかを見極めるのが困難なほど周囲に溶け込むその姿は、まさしく「有機的建築」の真骨頂。世界遺産の構成資産である本作の直系、ライトのDNAを継承する「有機的建築の新作」として自宅を検討できるとは、考えるだけでワクワクさせられるではないか。

## 有機的建築に住むという贅沢。

米国はペンシルベニア州の深い森の中、滝の真上に張り出した岩の上。風景と同一化したかのように建てられた建築を見れば、誰もが「いつかは自分の目で」と思うだろう。1936年に作られた「落水荘」は、かの近代建築家三傑の一角、フランク・ロイド・ライトの傑作だ。生涯にわたり提唱した「有機的建築」を代表する作品のひとつで、昨年に世界遺産登録された「フランク・ロイド・ライトの20世紀建築作品集」の構成資産として再び脚光を浴びた。

ライトが手がけた作品は実に1191点にもほり、うち460点が実現されたという。母国アメリカ以外では唯一日本のみに作品が現存しており、キャリアでも印象的な建築物をいくつか遺している。のちに中央玄関部分が愛知県犬山市の「博物館明治村」に移築された旧帝国ホテル本館が「ライト館」の愛称で長く親しまれたことは、あまりにも有名だ。

特筆すべきは、その思想や技術がほぼ完璧と言える形で受け継がれている点だ。有機的建築は、本国のフランク・ロイド・ライト財団が公的に継承しており、没後60年を超えた現在でもその遺伝子を持つ建築家に「新たに設計を依頼できる」環境を整えている。

写真の落水荘は、実は個人の別荘として建てられたもの。何とも贅沢な話だが、実はライトの思想を受け継ぐ住宅は、今からでも建築可能なのだ。というわけで、今回は、その方法をご紹介します。

# FRANK LLOYD WRIGHT



©F.L. Wright Foundation, all right reserved.

## 有機的な家

いつの時代も愛され続けている住まいがあります。フランク・ロイド・ライトによって建てられた住宅は、百年以上経った今も色褪せることなく住み継がれています。流行を追い求めるのではなく、いつまでも飽きる事のない「有機的な家」は、より一層価値を増し続けています。オーガニックハウスは、フランク・ロイド・ライトの建築思想を正統に受け継ぎながら、輝きを失わない住宅を日本でカタチにしています。

ORGANIC HOUSE.

オーガニックハウスは、日本で唯一、F.L.ライト財団から認定されています。





My Favorite Life Style



### 有機的建築、 そのデザインコードで建てる、 世代を超えて住み継がれる 「住み心地の良い家」

1959年、91歳で死去した希代の建築家、フランク・ロイド・ライト。世界文化遺産登録で脚光を浴びた昨年、没後60年を過ぎたが、その理念は今も健在。単なる模倣ではなく、世界が感動した「あの空間づくり」を継承する自邸を建てることは実際に可能だ。

「有機的建築」の設計思想や建築技術は、そのすべてが体系化されている。これを公式に継承したのが、権利管理や啓蒙活動を行う本国のフランク・ロイド・ライト財団だ。我が国では日本オーガニック・アーキテクトが「サブライセン

ス」を獲得。水平・垂直の多用をはじめ深い軒と広い開口部、奥行きと開放感に満ちた空間などが特徴的なライト建築だが、DNAを継ぐには技術的要求も厳しくな

る。そこで同社では、オーガニック・ハウスの次世代技術を採り入れたつ社のルーツであるカステリアや外構にまわる長年の知見を駆使して内外の美を構築。第一黄金期の「ブレイリー」から「落水荘」以降の「ユリ」まで、巨匠の設計スタンプが実際の敷地を視察し、木造住宅でも「の感動」を味

わえるプランを提案してくれる。今回は、同社代表の渡辺晴志氏に「ミニマリズム」を実施。オーガニック・ハウスの魅力について話を聞いた。

大胆な水平ラインも、奥へ左右へと連なる空間の連続性も。世界を魅了した フランク・ロイド・ライト作品の建築美を日本の注文住宅で実現する方法。



ヒューマンヤード株式会社 代表取締役社長 渡辺 晴志 氏

「有機的建築」には、いくつかの明確な特徴があります。特に有名なのが「水平ラインの強調」や「空間の連続性」ですね。中でも後者は、室内と庭が互いに風景の一部として見える設計として弊社が研究を重ねてきた分野でもあります。アウトドアリビングの提案なども、ぜひ力を入れています。その理念は、大規模マンションやリゾートにも活かされているのも事実です。

フランク・ロイド・ライトの作品は、いずれも有無を言わず人を惹きつける魅力に満ちています。ライトを「存じない方ならそれは天才建築家の超人的な感性の賜物とも感じられるでしょう。でも、実はそれは正しいとは言えません。もちろん美的ポイントやパースを見極める感覚は素晴らしいのですが、それだけではないのです。彼が手がけた建築物は、常に理論に基づいて作られています。自身が「有機的建築」と明確に定義づけている通り、感性と言わずとも理性の仕事であるわけですね。ライトは、建物の設計に「自然の中に溶け込むように」を念頭に納めるように「その地の風景、その地の生命のリズムを乱さぬように」建てると語りました。その背景にあるのが「自然はそのまま美しい」という考えです。位置や方向、大きさ、高さまで配慮しながらその環境と溶け合うように建物を創り上げていくのがフランク・ロイド・ライトの建築の真骨頂です。彼の代表作のひとつ「落水荘」などはその最たるものです。





My Favorite Life Style



有機的建築とともに考えたい「新しい上質」



ライト建築のDNAを継ぐ注文住宅ブランド「オーガニックハウスの正式メンバーとしての立ち位置から、自社独自の一般住宅事業「オーガニックガーデンアーキテクト」を展開するヒューマンヤードは、それ以外にも多様な分野でプロジェクトを手がけている。事業の裾野は年々拡大し続けており、それぞれのフィールドで実績を構築中なので、ここで簡単にまとめておこう。

**ライフルランニング企業として大きく広がる提案の裾野**

まず、ガーデニング&ランドスケープにまつわる事業だ。もともとエクステリアや外構の企業として出発しただけに、造園や植栽は長年の専門分野。現在は、設計や施工管理のスペシャリスト企業「EXプラ

ント」を立ち上げ、グループ各社との連携と独自受注を並行しながら、着実に受注を伸ばしている。また、透水コンクリートをはじめ、各種建材や工具からエクステリア製品まで、多種多様な資材を自社で調達する「ヒューマンワークス」も運営。両者は、必要に応じてオーガニックガーデンアーキテクトの住宅プロジェクトにおける専門チームにも参画する。

もうひとつ、近年の同社グループの好調ぶりを示しているのが、インテリア分野だ。中でもイタリアの高級アウトドア家具ブランドとして名高い「カレンティ」の国内展開は要注目。「新しい日常」の到来で暮らした上質を見つめ直す機会が増える昨今、屋外空間をどう使うかという視点は、実に有意義かつタイムリー。インドネシア産の天然&無垢のチーク材

**Biz Life Style Pick up** >>>

**SNSやメディアで大評判 濃厚な味わいのオリジナルチーズケーキ**

最近のヒューマンヤードグループは、もうひとつ、大きな注目を浴びている話題がある。それは、何とチーズケーキだ。同社は、一軒家スタイルで人気のカフェレストラン「ガーデン&クラフツ」、有機コーヒーや自家製スイーツが看板の『オーガニックガーデン』で計3店舗を運営しているのだが、チーズの香りと素朴な旨味を強調した「コルテツァチーズケーキ」を新発売したところ、これが大評判に。メディアのランキングにも顔を出すほどの好評ぶりなのだ。

テイクアウトやWEB通販にも対応しているので、「新しい日常」にもオススメの人気商品。詳細はWEBサイトで。

〒253-0006 神奈川県茅ヶ崎市堤3556-1  
TEL.0467-55-2005 営業時間:10-18時(第三月曜定休)  
www.gardenandcrafts.com/og/

を専門的に扱う独自の家具ブランド「オーガニックガーデンファニチャー」と併せて、インドア&アウトドアリビングの風景までワンストップで提案できるのは大きな強みと言えよう。

有機的建築による自邸を建てるなら、細部までこだわり尽くしたいと願うのは当然の欲求。そんな思いに応え、ライトならこうするはずだ」という確信のもと、よりトータルな視点から「内外の美」の実現を追求するヒューマンヤードグループ。新しい上質に満ちたライフシーンを目指すなら、相談して損はない相手だ。

**ヒューマンヤード株式会社**  
ヘッドオフィス/東京都立川市錦町6-23-18  
TEL.042-548-5255  
http://humanyard.organic/

